

監査証跡に、Webex Contact Centerで変更を加えるユーザIDが表示されない

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[問題の説明](#)

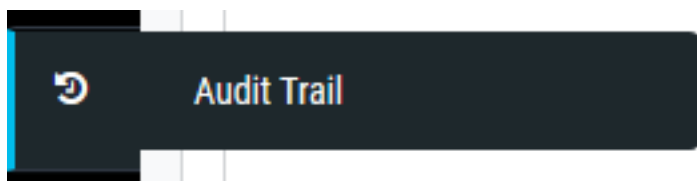
[解決方法](#)

[例](#)

概要

Webex Contact Centerダッシュボードの[監査証跡(Audit Trail)]ページでは、権限のあるユーザが7日間の間にエンタープライズに加えられた設定変更の詳細を表示するためのインターフェイスが提供されます。監査証跡データは、Microsoft ExcelまたはAdobe PDFドキュメントとしてエクスポートできます。

監査証跡は、Webex Contact Center管理ポータルで確認できます。



前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Webex Contact Center
- 監査証跡

注：このドキュメントは、Webex Contact Centerをネットワークインフラストラクチャに導入したお客様およびパートナーを対象としています。

問題の説明

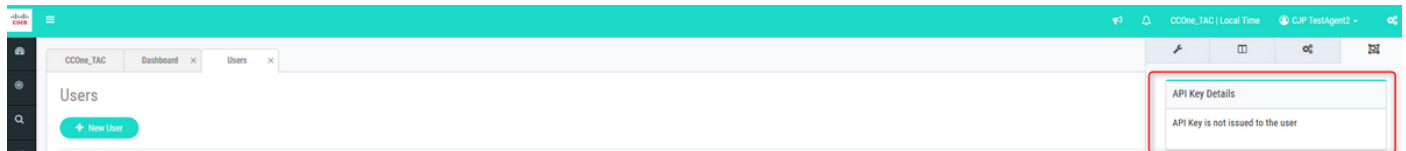
監査証跡ログには、Webex Contact Centerプロビジョニングポータルで変更を行うユーザIDが表示されません。ログには、api@cconesp.netという名前のユーザによって変更が行われたことが示されます。

解決方法

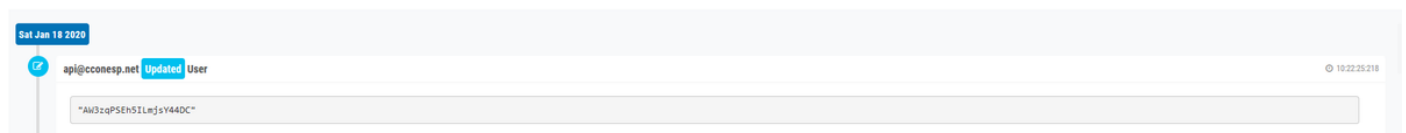
ユーザアカウントにAPIキーが設定されていない場合、監査証跡ログにはユーザIDはログに表示されませんが、api@cconesp.netによって変更が行われたことが示されます。ユーザアカウントにAPIキーが設定されている場合、監査トライアルではログにユーザ名が表示されます。

例

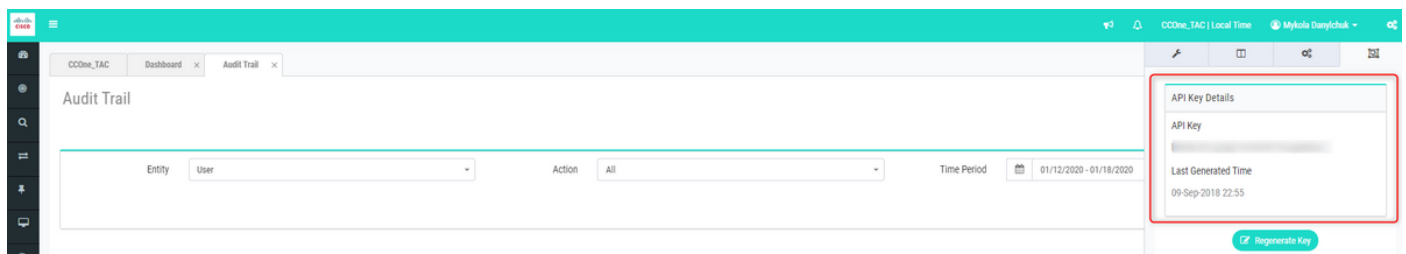
APIキーが設定されていないユーザアカウントCJP_TestAgent1@cconetac.netがあります。



Webex Contact Center管理ポータルでこのユーザによる変更を行うと、監査証跡ログにユーザ名が表示されません。たとえば、ID AW3zqPSEh5lLmjsY44DCのユーザアカウントに変更が加えられました。監査証跡ログでは、変更はapi@cconesp.netによって行われますが、CJP_TestAgent1@cconetac.netによって行われなことがわかります。



APIキーが設定されているユーザが変更を行うと、ユーザIDが監査証跡ログに表示されます。次のスクリーンショットでは、ユーザアカウントmdanylch@cisco.comが設定済みのAPIキーを使用して変更を行うと、ユーザIDが監査証跡ログに表示されます。



翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。